

# 市政を問う!!

質問者

山口恵子

永井泰仁

篠原敏宏

小澤彰一

古畑秀夫

平間正治

(質問順)

※本文は質問者自身の原稿によるものです

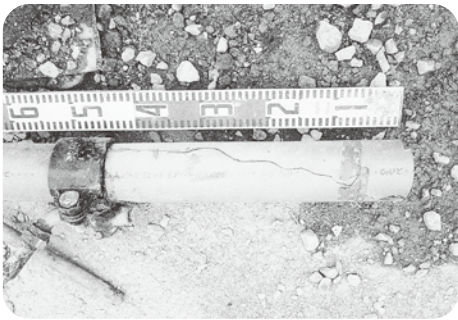
## 一般質問の要旨

### 安全・安心な生活環境

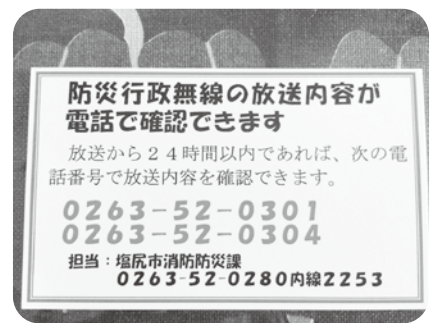
◆緊急時の情報提供は

**問** 5月6日大小屋で水道管が破裂し、さび色の濁り水が発生した原因は。市民への広報活動は多様な手段で情報を発信すべきでは。(山口)

**答** 塩化ビニール製の口径75mmの配水管が水撃圧により内部から外方向へ強い力が働き破裂した。これにより、配水管内の鉄さび等が剥離して下流の約1千400世帯に濁り水が発生した。住民へは防災無線と広報車に対応したが情報は全てに行き届かなかった。今後は緊急メールや公式ツイッターでも発信していきたい。



破裂した水道管



**問** 防災無線は風向きや豪雨で内容を聞き取れない場合がある。内容を確認するための音声サービス電話を、フリーダイヤルにして利用しやすくしてはどうか。(山口)

**答** 防災無線は緊急性の高い情報を発信しているが聞き取れなかった場合は、内容を確認できるようにフリーダイヤルでの対応を検討したい。カードを作成し電話番号の周知を図っていく。

**問** ◆市道の跨線橋・跨道橋は。現在不使用の橋への対応は。(小澤)

**答** 撤去には大きな資金が必要になるので当面最小限の維持管理をしていく。市民の要望によってできたものなので、今後意見聴取もしたい。

**問** 補修などの緊急度が高いものは。(小澤)

**答** 賢川のJRに架かる人道橋が老朽化し危険になっている。補修か架け替えかを検討したい。

◆奈良井ダム安全性は

**問** 全国で地殻運動が活発化している。地震の際の安全性は担保されているか。(小澤)

**答** 県の施設だが、設計段階で十分に耐震性が考慮されている。また、常時状態が監視され、安全性は確保されていると考えている。

**問** 水質維持には水源林の涵養が必要。二市一村の市民とともに樹種変更の運動など推進できないか。(小澤)

**答** 機運はまだ熟していない。根気のある課題、研究したい。



奈良井ダム水路

◆空き家の実態と利活用

**問** 空き家対策に関する市条例と国の特別措置法との関連はどうか。(篠原)